

光が丘地区の公共施設再編に向けた

市民検討会

第3回「テーマごとに考えて、
成果をまとめよう」

令和5年1月14日

光が丘公民館

感染拡大防止へのご協力

- マスクの着用の徹底



- 会場内に用意している消毒液によるこまめな消毒



- ご発言の際にマスクを外さないでください。
- 参加後、3日以内に新型コロナウイルスの陽性となられた場合には、速やかに市にお知らせください。

本日のプログラム

第3回「テーマごとに考えて、 成果をまとめよう」

14 : 00 ~ 14 : 20 前回の振り返りと今回の目標
こどもワークショップの結果報告
公共施設の検討状況

14 : 20 ~ 15 : 20 **グループワーク**

15 : 20 ~ 15 : 30 **休憩**

15 : 30 ~ 16 : 00 **グループワーク**

16 : 00 ~ 16 : 20 **発表**

16 : 20 ~ 16 : 30 **講評、事務連絡**

市民検討会全体のスケジュール

令和4年度

第1回
(10/8)

【テーマ】
目標を共有しよう！

第2回
(11/13)

【テーマ】
テーマごとに考えよう！

第3回
(1/14)

【テーマ】
テーマごとに考えて、
成果をまとめよう！

第4回
(2/19)

【テーマ】
市民検討会の成果
をまとめよう！

こどもワークショップ
(12月11日)

各回のワーク内容のイメージ

これまでの取組や市民検討会の目的を共有する

テーマごとに分かれて、地域に必要な機能を考える

こどもワークショップへの情報提供

第2回までの成果などを踏まえ、テーマごとに考えをまとめる

テーマごとの成果を共有して、磨きをかける

新型コロナウイルス感染症の状況等により、スケジュール・内容は変更となる場合があります。

前回の振り返りと今回の目標

○前回の振り返り（市民検討会通信より）

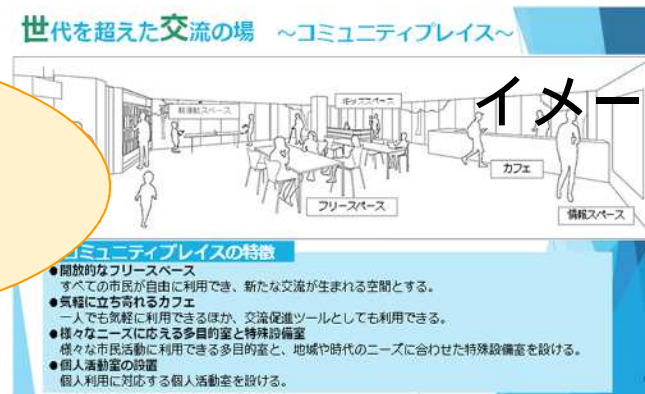
○こどもワークショップの結果（こどもワークショップ通信より）

○今回の目標

テーマごとに、前回の検討会やこどもワークショップでの意見を整理し、それぞれの実現に向けた課題などを考える。

テーマごとの完成イメージを共有するため、イメージ像（ラフスケッチ）を作成する。

学生スタッフの力を借りてイメージ像を作成します！



市からの説明

～ 公共施設の検討状況について（途中経過）～

療育センター・陽光園、保育園等の配置検討

○ゾーニング等の基本的な考え方

- ・各利用者や管理者動線やセキュリティの観点から、各機能をまとめてゾーニングとする。
- ・複合施設になるため、複数のエントランス(出入口、駐車場等)を配置する。
- ・保育園の諸室や園庭の位置は、周辺の住環境への騒音等に配慮した配置とする。
- ・光が丘公民館と市民活動機能の連携を踏まえた配置とする。(例:近い場所又はアクセス確保)

2つの検討パターンを設定

検討パターン

保育園・療育センターで
A棟・C棟を使用



第2回市民検討会で示したパターン

検討パターン

保育園・療育センターで
A棟の半分・B棟・C棟を使用



検討パターンの比較

機能配置

検討パターン

- A棟 療育センターの一部（ひだまりなど）
保育園
- B棟 市民活動機能
- C棟 療育センターの一部（相談機能など）

○メリット デメリット

- 各機能を棟単位でまとめてゾーニングすることができる。
- 各機能の運営体制（平日・休日・時間帯）に合わせた施設管理がやすく、セキュリティも明確に分けることができる。
- 療育センター（ひ）と保育園の給食提供のとき、動線が明確で衛生面が管理しやすい。

セキュリティ
ゾーニング

検討パターン

- A棟 療育センターの一部（ひだまりなど）
市民活動機能
- B棟 保育園、療育センターの一部
- C棟 療育センターの一部（相談機能など）

○メリット デメリット

- 療育センターの機能が分散してしまうため、施設管理やセキュリティの面で課題がある。（市民活動と保育園は、棟単位で収まる）

- 保育園の給食提供のとき、他機能の動線と重なってしまい、衛生面の管理が難しい。

一体性
つながり

- 療育センター（ひ）と保育園がまとまるため、運営面での連携が図りやすい。
- A棟とB棟の間のC棟を保育園・療育センターと市民活動のつながりの場にできる。
- 保育園と砂場やピオトープなどが隣接する。
- 市民活動と校庭が一体的に利用できる。
市民活動と公民館との距離が遠くなる。
- 校庭と園庭のすみ分けができる。

- 療育センター（ひ）と保育園が分散するため、運営面での連携が図りにくい。
- 市民活動と療育センター・保育園のつながりの場になるところがない。
- 保育園と広い校庭が隣接する。
- 市民活動と公民館の距離が近くなり、一体的に利用しやすくなる。
校庭と園庭のすみ分けが難しい。

市の考え方

検討パターンを比較すると、**検討パターン** のほうが

ゾーニング、セキュリティ面で優れている

A棟とB棟の間にあるC棟を保育園・療育センター・陽光園と
市民活動のつながりの場にする

建物・校庭・体育館が一体的に市民活動で利用できる

などのメリットを考えると

隣接する公民館との連携も大切にしながら、
検討パターン を基本に、検討を進めていきたいと考えています。

今後の検討会や専門的な見地からの意見を踏まえ、
最終的に決定していきます。

ワークショップの心得

- お互いに出した意見を尊重しましょう。
(批判・中傷はN G)
- 何を言ってもOK。自由に、積極的に参加しましょう。
(自分に対しても批判せず、楽しんでください)
- 質より量。内容を気にせず、できるだけ多くの意見を出してください。
- ワークショップを楽しみましょう！
(出てきた意見を組み合わせ、さらに発展させましょう)

サインペンを使って大きな文字で書こう！



グループワーク

～テーマごとにさらに深掘りを～

【各チームのテーマ】

体育館チーム

体育館・プール・なかよし広場

校庭チーム

校庭・くすの木周辺・ビオトープ

くすのき（諸室）チーム

校舎の療育センター陽光園と陽光台保育園が使用する以外の場所



グループワーク 1

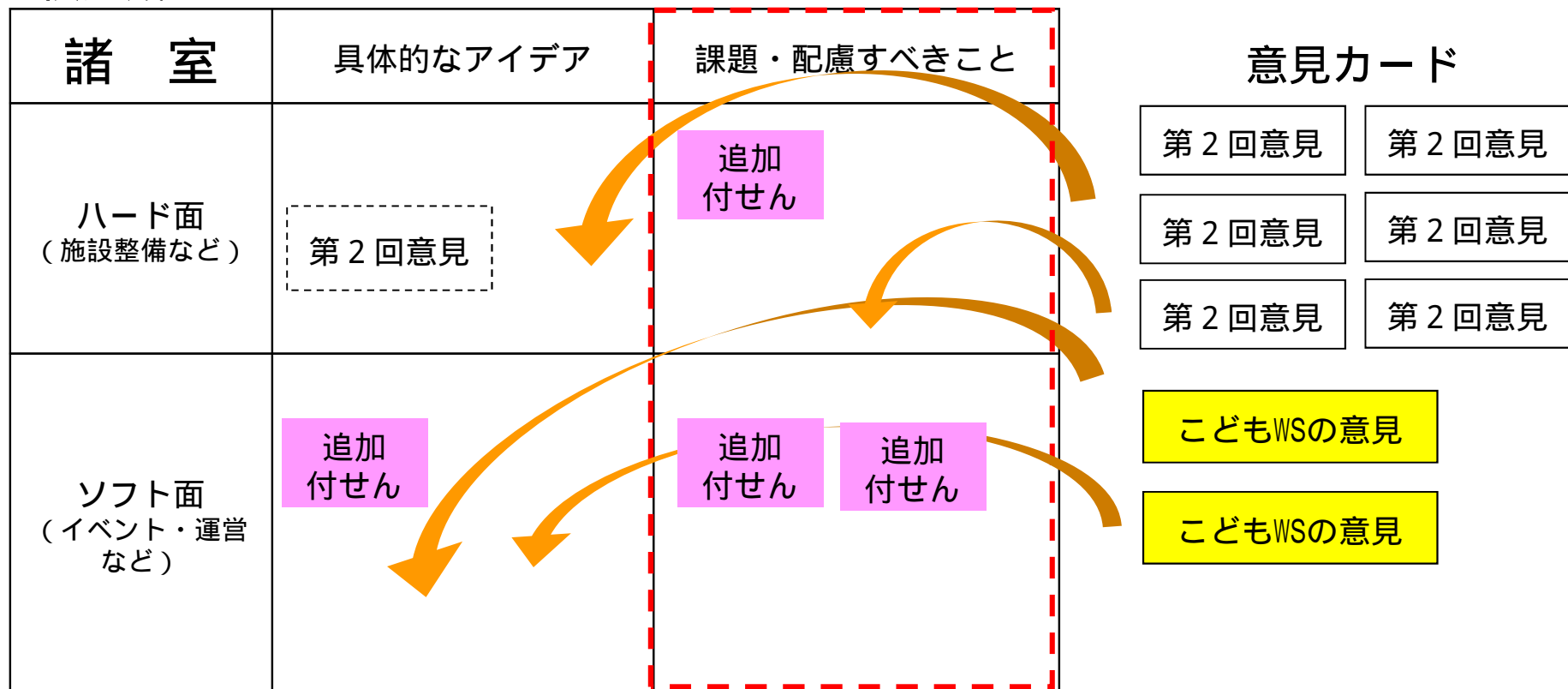
～担当テーマを考える～

ワーク1時間の目安

60分

担当するテーマについて、これまでの検討会やこどもワークショップでの意見をまとめた『意見カード』を見ながら、模造紙を使って、ハード面・ソフト面から、具体的なアイデアと配慮すべきことに分類しましょう。
追加するアイデアや、実現に向けた課題や配慮すべきことを『付せん』に書き出して貼りましょう。

模造紙



全ての意見カードを貼る必要はありません。担当テーマ以外のカードは、グループワーク2でも使います。

グループワーク 1

～担当テーマを考える～

担当テーマごとのイメージ像（案）を作るにあたって、グループ内で『伝えたいイメージ』や『大切なエッセンス』を共有しましょう。

（例）こんな空間にしたい、誰とどんな活動をしたい、など

テーブルファシリテーターの学生は、ラフスケッチを作成しましょう。

イメージ像 3～5枚程度

文章やイラストなどを描いて表現しよう！

世代を超えた交流の場 ～コミュニティプレイス～

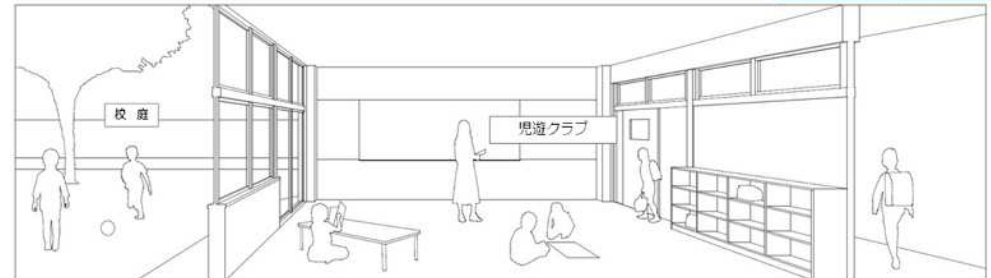


コミュニティプレイスの特徴

- 開放的なフリースペース
すべての市民が自由に利用でき、新たな交流が生まれる空間とする。
- 気軽に立ち寄れるカフェ
一人でも気軽に利用できるほか、交流促進ツールとしても利用できる。
- 様々なニーズに応える多目的室と特殊設備室
様々な市民活動に利用できる多目的室と、地域や時代のニーズに合わせた特殊設備室を設ける。
- 個人活動室の設置
個人利用に対応する個人活動室を設ける。

6

児童の遊び場 ～児遊クラブ～



児遊クラブの特徴

- 小学校の校舎内に子どもの預かり機能と遊び場
放課後、小学生が安全に楽しく過ごせる空間とする。
- 小学校のランチルーム等の特別教室や余裕教室をタイムシェア
施設を新設するのではなく、放課後に利用していないスペースを利活用する。
- すべての小学校に配置
市内すべての小学生が利用することができる。
- ◎ 世代間交流等の付加価値が生まれるような取組を実施

10

グループワーク 2

～ 担当テーマに関連することを考える～

ワーク時間の目安

20分

ワーク1を踏まえ、少し広い視点で、担当テーマに関連したアイデアや配慮すべきことを『付せん』に書き出して、地図に貼りましょう。

これまでの各グループ意見をまとめた『一覧表』も参考にしましょう。

例) 各テーマの場所へのアクセスに関すること(出入口や駐車場などの意見)

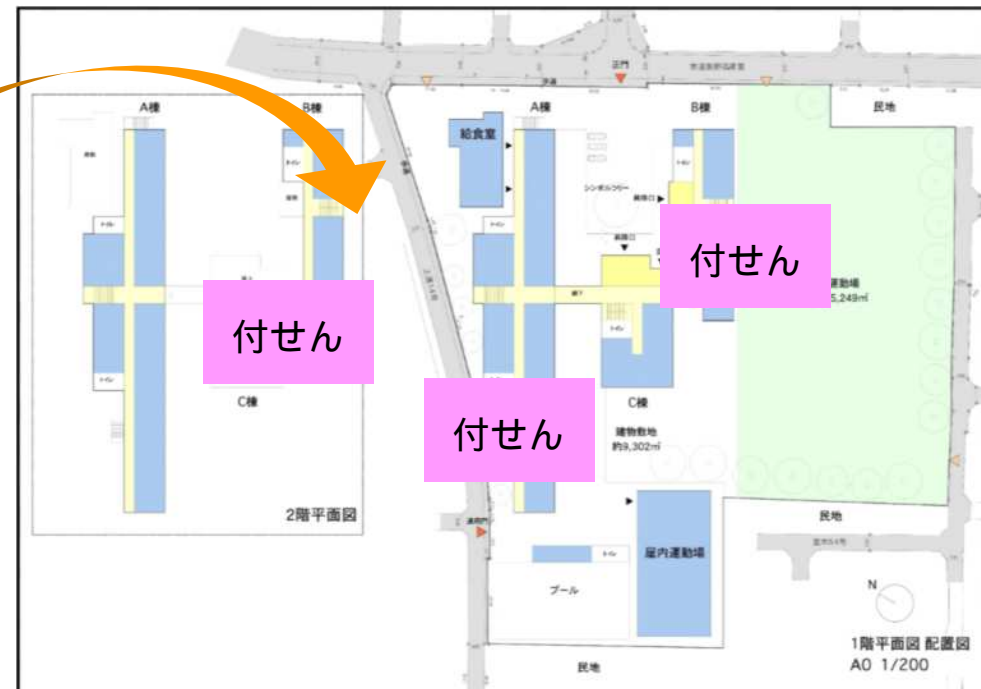
例) 担当テーマ以外に関すること(つながりなどの意見)

ゾーニング、つながり、動線など、強調したいポイントがあれば、地図に直接書き込みましょう。

(例) 陽光園利用者
とそれ以外の利用者が
バッティング
しないように

(例) 道路幅を広げる

(例) 砂ぼこり対策は必要!



学生スタッフが作ったイメージ像（ラフスケッチ）をもとに、イメージを共有しましょう！

第3回市民検討会の終了後、イメージ像（案）を作成します。

第4回市民検討会では、そのイメージ像を共有して、ブラッシュアップしていくことを想定しています。



発表者を決めて、話し合った結果を発表する準備をしましょう。

発表内容

ワーク1 担当テーマのアイデアや課題など

ワーク2 担当テーマに関連したアイデアや課題など

イメージ像 伝えたいイメージや大切なエッセンスについて

次回（第4回）市民検討会のお知らせ

開催日：令和5年2月19日（日）

時間：午後2時00分から午後4時30分まで

場所：光が丘公民館

第4回テーマ

市民検討会の成果をまとめよう！

開催1週間前までに、開催通知を送付しますので、通知内容をご確認下さい。

アンケートを忘れずにご記入いただき、入口で名札とともに提出してください